

# 第3回船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと 市民公開講座

## 地域 みんなで考える在宅療養

〈日 時〉平成31年2月16日(土曜日)

14:00~16:30 (13:30開場)

〈会 場〉船橋市宮本公民館 (船橋市宮本6-18-1 宮本児童ホーム併設)

〈定 員〉250名 (市内在住・在勤・在学の方) 〈参加費〉無 料

### 〈開催内容〉

船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーとの取り組みについて

【講 演】<sup>まつもと あつし</sup>松本 淳 船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと 相談員

1. 基調講演：在宅ひとり死 (©Chizuko Ueno) を阻む10の壁

【講 師】<sup>うえの ちづこ</sup>上野 千鶴子 氏

社会学者・東京大学名誉教授  
認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長

1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了、平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、国際日本文化研究センター客員助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。

1993年東京大学文学部助教授(社会学)、1995年から2011年3月まで、東京大学大学院人文社会系研究科教授。2011年度から2016年度まで、立命館大学特別招聘教授。2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長。専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、指導的な理論家のひとり。近年、高齢者の介護とケアの分野に研究領域を拡大している。

1994年『近代家族の成立と終焉』(岩波書店)でサントリー学芸賞受賞。  
2011年度、「朝日賞」受賞。受賞理由「女性学・フェミニズムとケア問題の研究と実践」

【座 長】<sup>はやし なおき</sup>林 直樹 医師 一般社団法人 船橋市医師会 在宅医療委員長

2. ミニ音楽会

【出演者】<sup>かしわぎ ひろき</sup>柏木 広樹 氏 チェリスト・作編曲家・プロデューサー

<sup>さかきばら だい</sup>榊原 大 氏 ピアニスト・作編曲家

【進 行】<sup>みやかわ いちろう</sup>宮川 一郎 医師 一般社団法人 船橋市医師会 理事



撮影：菅野勝男



<申し込み〆切> 平成31年1月31日(木) 必着

<申し込み方法> 次のいずれかの方法により、お申し込みください。

① 下記参加申込書に記入してFAX(047-409-1912)。

② 参加申込書の内容を記入してメール又は郵送。

※複数名の申し込みの場合は、申込書をコピーしてお申し込みください。

※要約筆記(手話通訳)・保育(1歳～未就学児)をご用意できます。

(希望者がいる場合のみ実施しますので、〆切日までにお申し込みください)

※参加者には、2月14日(木)までに参加証を発送いたします。

※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

なお、抽選結果に関わらず通知をいたします。届かない場合は、下記までお問い合わせください。

<申し込み、問い合わせ先>

**船橋市在宅医療支援拠点 ふなぼーと**

〒273-8506 船橋市北本町1-16-55 船橋市保健福祉センター1階

TEL: 047-409-1736 FAX: 047-409-1912

E-mail: info@funabashi-zaitaku.com



**FAX送信先: 047-409-1912**

### 参加申込書

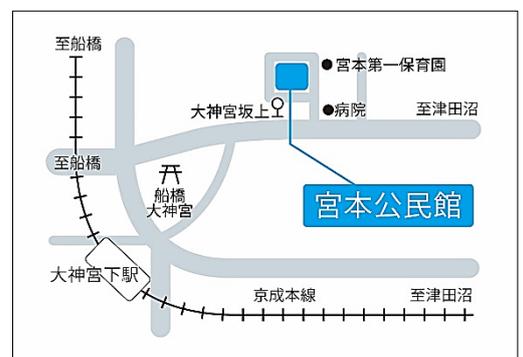
お名前	ふりがな	ご連絡先	TEL:
			FAX:
参加証 送付先	〒 _____	職種 ※医療・介護 関係者の方 のみ	
※医療・介護 関係者の場合、 勤務先の記載を お願いします			
要約筆記(手話通訳)・保育の配置を希望される場合 は、右側の欄に <input type="checkbox"/> をつけてください		要約筆記(手話通訳) ・ 保 育	

### 【会場】 船橋市宮本公民館

(船橋市宮本6-18-1 宮本児童ホーム併設)

- ・ JR船橋駅・京成船橋駅下車 徒歩15分
- ・ JR東船橋駅下車 徒歩15分
- ・ 京成大神宮下駅下車 徒歩6分

**※公共交通機関での来場にご協力ください※**



～医療・介護関係者のみなさま～ この市民公開講座は「ひまわりポイント」の対象です

船橋市在宅医療支援拠点 ふなぼーと TEL: 047-409-1736 FAX: 047-409-1912